

2009年度 事業報告

1. 認証・ライセンス業務

1-1 ライセンシーなど参加組織数とライセンス料 (2010年3月31日時点)

- FLJ登録組織 (輸入、製造、卸、販売業者など) : 91組織
- ライセンシー (最終製品の販売者・ブランドオーナー) : 59組織
- フェアトレード認証製品推定市場規模 : 約14億7千万円
- ライセンス料収入 : 14,672,849円

ライセンシーの組織数は大きな伸びを見せたものの、ライセンス料収入は前年とほぼ横ばいだった。主な原因は、

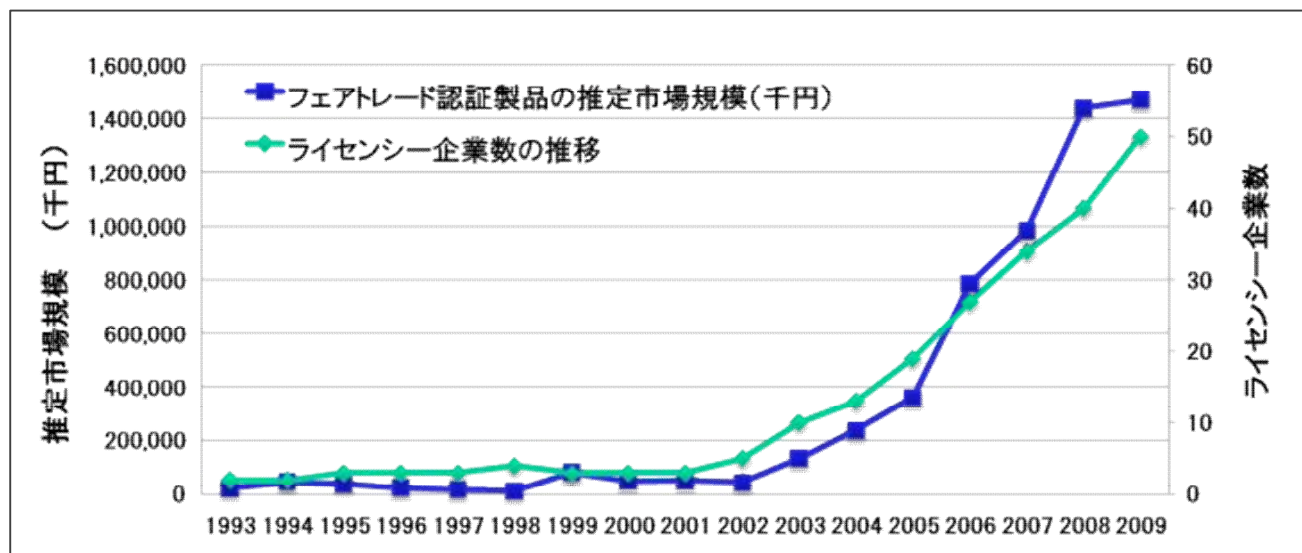
- ・エチオピア産モカコーヒーの輸入減少 (注1)
- ・FLO認証バナナが流通されなくなったこと (注2)

ライセンス料の7割以上をコーヒーが占め、その中でもモカ製品が主力であった日本のフェアトレード認証市場にとって、大きな打撃となった。

(注1) エチオピアモカから基準値以上の残留農薬が検出され、フェアトレード認証モカに限らず、すべてのモカコーヒーが実質輸入されなくなった。現在では輸入を再開している企業もある。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/05/h0509-6.html>

(注2) 生産者組織が、FLO認証から別の認証に切り替えたことによる。



1-2 主な新製品

| 商品名 | 発売年月 | ライセンシー (販売元) |
|----------------------------|---------|----------------|
| FLO 有機コロンビア 他 各種 | 2009年4月 | (株)ethicafe |
| Organic Darjeeling Tea 他8種 | 2009年5月 | (株)エヌ・ハーベスト |
| フェアトレード・オーガニック グアテマラ | 2009年6月 | (株)ウエシマコーヒーフーズ |

| | | |
|---------------------|---------------|--------------|
| フェアトレード認証オレンジ果汁入り飲料 | 2009年7月 | トース(株) |
| 有機スパイスシリーズ 全20品目 | 2009年7月 | エスビー食品(株) |
| フェアトレードティーオレ | 2009年6月(期間限定) | トーヨービバレッジ(株) |
| フェアトレード・カフェオレ | 2009年8月(期間限定) | トーヨービバレッジ(株) |
| Bioココアパウダー | 2009年4月 | わかちあいプロジェクト |
| Bio白砂糖 | 2009年4月 | わかちあいプロジェクト |
| 有機はちみつ オレンジ・ひまわり・複数 | 2009年10月 | わかちあいプロジェクト |
| パレスチナ産 オリーブオイル・オリーブ | 2009年10月 | わかちあいプロジェクト |
| フェアトレード絹豆腐 | 2010年3月 | わかちあいプロジェクト |
| フェアトレード納豆 | 2010年3月 | わかちあいプロジェクト |
| アールグレイ 微糖 350ml | 2009年4月 | (株)良品計画 |
| 紅茶ティーバック バニラ | 2009年11月 | (株)良品計画 |
| 紅茶ティーバック アップル | 2009年11月 | (株)良品計画 |
| フェアトレードブレンドコーヒー | 2010年3月 | (株)良品計画 |
| ケニア紅茶ティーバッグ | 2009年11月 | ラボテック(株) |
| FLO グアテマラ・ドリップパック | 2010年1月 | 珈琲工房ひぐち |
| ミトラティー有機紅茶ウバ | 2010年2月 | (株)リタトレーディング |
| フェアトレードコーヒー・グアテマラ | 2010年2月 | honu 加藤珈琲(株) |
| フェアトレード認証オレンジゼリー | 2010年2月 | (株)ニチレイフーズ |

1-3 規定類整備と料金改定

主な変更内容は、

- FLO-CERT との管轄区分の整備 (管轄の混在を無くす)
- 2011年12月31日までの今後2年間で、既存企業も新料金規定へ移行
 - －輸入業者・製造業者・卸業者の年間登録料 (ライセンス兼務の場合も発生)
 - －年間ライセンス登録料の導入 (一定のライセンス収入を確保し、監査費用を捻出)
- 小規模ライセンス規定の導入 (自家焙煎店などでも取り組みやすい制度を導入)

2. 監査業務

2-1 ライセンス等の監査

2009年度監査計画に従い、監査人寺田寛重氏により、FLJとライセンス契約及び製造・卸業者認証契約を締結しているライセンス及び製造・卸業者並びに輸入業者(以下、オペレーターOPという)に対する監査を実施。

<実施状況>

| | |
|-------------------|----|
| 輸入業者+ライセンス | 2社 |
| 製造・卸業者+ライセンス | 3社 |
| 製造・卸業者 | 3社 |
| 輸入業者+製造・卸業者+ライセンス | 1社 |

| | |
|-----|----|
| 合 計 | 9社 |
|-----|----|

<監査の結果から、FLJがOP等に対して指導が必要な項目>

- ① プレミアムの支払いについて、支払い遅延、金額不明、どこが払うのか不明など。
⇒⇒ プレミアムの支払い時期及び支払い方法について指導すること。
- ② 取引書類及び現物に「FLOフェアトレード認証、ID番号」「ロット番号」の記載がない。
⇒⇒ 取引書類及び現物へのトレーサビリティの徹底を指導すること。
- ③ 加工を外部委託しているが「委託製造申請書」がない。
フェアトレード基準、ラベルについて、OPは加工委託先を管理していない。
⇒⇒ 加工委託業者の申請及び委託先管理について指導すること。

2-2 FLJの内部監査

2009年8月28日、監査人寺田寛重氏によるFLJに対する内部監査を実施。

<監査での指導点>

- ① OP等の増加、契約形態の増加などから事務処理量が格段に増加している。事務処理体制の整備が望まれる。
- ② FLO-CERTの認証制度との一貫性を持たせる上でも、業者認証基準の明確化、業務基準書の作成が求められている。OP許可基準の明確化や業務手順書の作成はかなり図られてきたが、認証手続き、取消手順、意義申立て手続き、認証と監査実施手順などについて明確化を図る必要がある。
- ③ 役員規定などを制定し、機密遵守責任を明確にすること。
- ④ ライセンシーから四半期ごとの販売報告の提出が遅い。報告期限を指導すること。

2-3 監査規定化の整備

対象企業、監査頻度、認証停止・取消手順等の規定整備は2010年度の最優先課題。

2-4 ISO65化に向けた取り組み

2009年12月に認証・ライセンス規定、および料金規定の改定を発表。FLO-CERTとの管轄区分を整理。

3. 普及啓発・広報事業

3-1 2009年度の主な活動

| 年・月 | 主な活動 |
|----------|--|
| 2009年4月 | フリーペーパーFAIRspirits vol.3 5万部発行 (※1) |
| 2009年5月 | 2009フェアトレード月間キャンペーン (※2) ・教育ツール作成 (カメルーン・コットン生産者のDVD日本語字幕版作成) ・「生産者来日講演会」・「写真展 フェアトレードの現場場から写真展」開催 |
| 2009年5月 | サポーター募集開始 |
| 2009年8月 | メルマガ配信開始 |
| 2009年11月 | 第3回ライセンシー意見交換会 |
| 2009年11月 | 第1回サポーターの集い開催 |
| 2009年12月 | 認証・ライセンス規定と料金規定の改定 |

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 2010年2月 | FLO 副理事長イアン・ブレットマン来日 |
| 2010年3月 | フリーペーパーFAIRspirits vol.4 発行 (5万部) |

(※1) 大竹財団からの助成事業

(※2) 東京ガス環境おうえん基金からの助成事業

3-2 メディア掲載 (単位:回)

| | |
|-------|----|
| 新聞 | 9 |
| ラジオ | 4 |
| テレビ | 4 |
| 情報サイト | 6 |
| 雑誌 | 3 |
| その他 | 23 |
| 合計 | 49 |

3-3 書籍・教材掲載 (単位:回)

| | |
|-----|----|
| 書籍 | 12 |
| 教材 | 7 |
| 副教材 | 2 |
| その他 | 4 |
| 合計 | 25 |

3-4 セミナー・シンポジウム等での講演 (単位:回)

| | |
|-----|----|
| 講演数 | 22 |
|-----|----|

3-5 会員・サポーター・メルマガ登録数 (単位:人)

| | |
|---------|-----|
| 会員 | 16 |
| サポーター | 32 |
| メルマガ登録数 | 690 |

4. 事務局運営

2009年度は特に組織基盤強化に注力した。

- 認証・ライセンス規定類の整備
- サポーター制度の導入
- FLO およびイギリス財団に FLJ 発展のための支援を要請
 - ・ 2010年2月 FLO 来日 (ライセンシー企業との対話、国際シンポジウムへの参加)
 - ・ 事務所移転支援
- 「パナソニック NP0 サポートファンド」 から 140 万円の助成

2010年度事業として「ビジネスモデル検討とライセンス・認証業務管理ツールの構築」に取り組む

- ・ 活動方針、事業戦略の策定
- ・ 内部規定の整備
- ・ オンライン申請・登録システムの導入

特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン (FLJ)
2010年6月8日 通常総会 配布資料